

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	毎月避難訓練を実施しているが、シフトの関係で参加できない職員がいる。	全職員が災害時に対応出来る。	担当の職員がいなくても避難訓練を実施出来るよう、マニュアル化する。1年間で最低1回は全職員が携われるようにする。	12カ月
2	38	レクリエーション活動で、拒否がある方いる。	レクリエーションがみんなで行うものに寄っているため、個人に合わせたレクリエーションを行う。	個人の行いたいもの、生活歴等から取り組みを見つける。グループホームでの生活に生きがいを持ってもらう。	12カ月
3	39	利用者様から、歳を理由に美容室に行きたがらない方がいる。	受診や外出前には、身だしなみを気にされるようになっていただきたい。	歳を理由に対し、職員の援助や送迎で対応できるように、シフト作成の段階で人員を多く配置する。	12カ月
4					カ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。